

様式第 5 号（第 10 条関係）

## パブリックコメント実施結果報告書

【案件名：第2期つくば市スタートアップ戦略〔改定版〕（案）】

令和8年（2026 年）2月

つくば市政策イノベーション部スタートアップ推進室

## ■ 意見集計結果

令和7年(2025年)12月8日から令和8年(2026年)1月7日までの間、(第2期つくば市スタートアップ戦略[改定版](案))について、意見募集を行った結果、2人(団体を含む。)から8件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(団体を含む。)
直接持参	0人
郵便	0人
電子メール	0人
ファクシミリ	0人
電子申請	2人
合 計	2人

## ■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

### ○ 第3章 第2期つくば市スタートアップ戦略の基本方針について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	研究型支援と並ぶ柱として、生活密着型・地域内需型の創業支援（小売・飲食・サービス業の新規開業、町工場や小規模製造業の新事業化、クリエイターやコンテンツ関連の事業化、小規模オフィスやコワーキングの整備・活用等）を明確に位置付けてはどうか。	1件	つくば市におけるスタートアップ支援では、筑波研究学園都市の強みであるテクノロジー系スタートアップを支援することで、他都市との差別化や都市間競争を優位にしていることを狙いとしているため、つくば市スタートアップ戦略では、そこに重点を置いて記載をしています。ご意見をいただいた一般的な多様な業種における創業支援は、つくば市では一般的な業種であっても、AI や IoT などのテクノロジーを活用するスタートアップについては支援しているところです。一方で、今回の改定では挑戦者の応援やイ

			ノベーション創出を主眼としたことから、一般的な業種の方々も間接的な支援先となります。例としては、市営の「つくばスタートアップパーク」の運営をとおして、イベントや交流会の継続的な実施などにより、各自の成長に貢献できるような出会いの場を創出していきます。
2	<p>以下のような市民参加型の指標を追加・併記し、基本方針1（起業・チャレンジ精神）と基本方針2（エコシステム醸成）の“土台”として評価できるようにしてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業・挑戦プログラム（講座、メンタリング、イベント等）の参加者数／継続率</li> <li>・スタートアップ×地域事業者×研究機関×市民の協働案件数（PoC 件数、共同プロジェクト数）</li> <li>・市民向け情報発信の到達（閲覧数、説明会参加者数等）</li> <li>・“応援する側”の参加（ボランティア、メンター、サポーター登録等）</li> </ul>	1件	御提案いただいた中でも特にサポーター登録制度は、市民、スタートアップ、市との相互応援でも重要なものと考えます。一方で、応援していただくためには 130 近い登録スタートアップの分かりやすい紹介が必要であると考えており、まずは知ってもらうための取り組みを進めているところです。御提案いただいた市民参加型の指標については、第3期戦略策定の際の参考とさせていただきます。

#### ○ 第4章 第2期つくば市スタートアップ戦略の個別施策について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>個別施策 1</p> <p>戦略では、起業家だけでなく、学生や市民全体の「アントレプレナーシップ（起業家精神）」の醸成を掲げている。</p> <p>小中高生へ教育は、将来の多様な職業観を養う上で非常に重要。小中高校向けの先輩起業家の出演講演は実現してほしい。</p>	1件	小中高生向けのアントレプレナーシップ教育は非常に重要と認識しており、令和7年度からはつくばスタートアップパークでの小中学生向けイベントに先輩起業家を呼んでの起業体験イベントを実施していきます。令和8年度以降も継続していきます。

2	<p>個別施策 2</p> <p>特定創業支援等事業などの講座などを福岡市、松戸市、東京都のように支援してほしい。</p> <p>創業支援相談やマーケティング支援、空き店舗などの紹介、同業者などのセミナーや研修制度、相談会（融資相談、経営相談など）もあると良い。</p>	1件	つくば市でも、スタートアップのみならず中小企業も対象として各支援機関と連携し特定創業支援等事業を実施しています（担当：産業振興課）。また、つくばスタートアップパークでは、起業・経営にまつわる各種相談、同業者や先輩起業家によるセミナーなどのイベントを実施するなど、サービスを提供しています。
3	<p>個別施策 3</p> <p>補助金に加えて、1. 実証フィールド・公共施設の提供、2. 関係部署横断のワンストップ伴走、3. 市内企業・大学等とのマッチング、4. 試験販売・ユーザーテスト等の社会実装側経費に使える小口・迅速枠、5. チャレンジ調達（市が購入・導入する方式）など、重複助成の制約を受けにくい「制度・環境整備型支援」を明確に位置づけてはどうか。</p>	1件	スタートアップの支援メニューはつくば市事業のみでは限界があります。そのため、茨城県や国、民間支援機関でも多数の支援が実施されていることを活用し、これらをスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム内で必要に応じて繋いでいます。
4	<p>個別施策 5</p> <p>小規模事業者は、海外展開が「現地拠点」よりも先に「翻訳」「権利処理（IP）」「デジタル配信」「越境EC」「海外イベント出展」から始まることが多いため、支援を研究系だけでなくクリエイティブ／コンテンツ系にも適用できる形に拡張してはどうか。</p>	1件	<p>産業振興課が提供している展示会出展支援補助金は、自社で製品の特長的な部分を開発又は生産していれば、研究系以外も対象としています。</p> <p>現在、つくば市が実施している海外展開事業は JETRO 茨城の事業に協力する仕組みとなっており、その主要ターゲットはスタートアップです。その狙いとつくば市のスタートアップ支援の狙いが一致することで事業に協力できるものとなっているため、現時点でご提案の業種については拡張を考えておりません。</p>
5	<p>個別施策 5</p> <p>海外展開支援を、海外展示会・</p>	1件	市の海外展開支援の多くは、JETRO 茨城など外部の支援機関と連携し

	即売会参加の実務（助成、情報集約、通訳・翻訳、マーケ、教育、法務、決済、税務、物流、ビザ相談）まで含む“パッケージ支援”として制度化してほしい。		実施しています。それ以外の支援については、JETRO 等に個別に相談いただくことになるため、必要に応じて紹介等を行っています。
6	個別施策 1・6・7 公共施設の予約方法を改善、空き状況・仕様等の情報を一元化、利用ルールを明確化してほしい。	1件	つくばスタートアップパークの施設の利用について、コワーキングスペースについては近年満席となっており、退席が発生した段階で申し込みできる状況となっています。セミナールームについては、都度、希望日を事務局にご連絡の上、空いていれば電子申請で申し込んでいただく流れとなっています。利用ルールについては、Web サイト上に明記しております。 また、市の公共施設に関する情報の一元化等につきましては、関連する担当部署に御意見を共有します。

※同一の方からの意見で内容が重複すると判断したものは、まとめて1件として集計しています。

## ■ 修正の内容

### ○ 第2章 第1期つくば市スタートアップ戦略の検証について

修正前	修正後
<p>P. 16</p> <p>図7 つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム相関図 (2025 年 9 月末時点)</p>	<p>P. 16</p> <p>図7 つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム相関図 (2026 年 1 月末時点)</p>

P. 16



図8 Tsukuba Startup Night 2021 の様子

P. 17 表1  
記載なし

P. 16



図8 Tsukuba Startup Night 2025 の様子

P. 17 表1  
Tsukuba Startup Night 2025  
虎ノ門ヒルズビジネスタワー/オンライン  
270名

P. 17 図9



P. 17 図9





P. 18 図 10







(2025 年 9 月末時点、登録公開企業のみ、分類は市スタートアップ推進室によるもの)

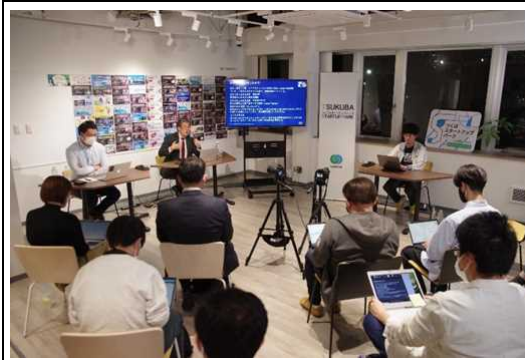
P. 18 図 10



(2026 年 1 月末時点、登録公開者のみ、分類は市スタートアップ推進室によるもの)

## ○ 第4章 第2期つくば市スタートアップ戦略の個別施策について

修正前	修正後
<p>P. 33</p>  	<p>P. 33</p>  



P. 35 主な実績  
つくばスタートアップパーク 2 階入居  
状況

201 号室 現在募集中

205 号室 現在募集中

スタートアップ立地推進奨励補助金  
2025 年度 4 件



P. 35 主な実績  
つくばスタートアップパーク 2 階入居  
状況

201 号室 2026 年 3 月旭飛薬業入居

205 号室 2025 年 12 月 FabSense 入居

スタートアップ立地推進奨励補助金  
2025 年度 10 件

P. 37 主な実績  
Tsukuba Startup Night  
2025 年度の記載なし

P. 37



P. 39 主な実績  
つくばスタートアップ・エコシステム・  
コンソーシアム会員数

2025 年度 51 機関

P. 37 主な実績  
Tsukuba Startup Night  
2025 年度 参加者 270 名

P. 37



P. 39 主な実績  
つくばスタートアップ・エコシステム・  
コンソーシアム会員数

2025 年度 56 機関



○ 参考資料編について

修正前	修正後
<p>P. 98～105</p> <p><u>登録スタートアップ一覧（2025 年 9 月 30 日付けの登録企業を掲載（五十音順））</u></p>	<p>P. 98～105</p> <p><u>登録スタートアップ一覧（2026 年 1 月末付けの登録企業（<u>個人事業主を含む</u>）を掲載）</u>  <u>（五十音順）</u></p> <p>以下 6 者を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FAIR Aid 株式会社</li> <li>・ 白倉 誠子 氏</li> <li>・ 郷 由稀斗 氏</li> <li>・ 株式会社エンドファイト</li> <li>・ 中村 ヨシトモ 氏</li> <li>・ 岡村 柁紀 氏</li> </ul>

※パブリックコメントによる修正はございませんが、数値や図表等を最新の情報に修正しました。